

いつも多くの図書をご利用いただきありがとうございます。

## 本の返却について

### 本のやぶれについて

本のやぶれやページのはずれを見つけたり、誤ってやぶってしまった時は、セロテープで貼ったり、補強したりせず、返却時にカウンターの職員にお知らせください。図書館では、特殊なテープ・のりで本の修理をしています。セロテープの使用は、破損の範囲を広げる場合があります。なお、本の水濡れ、動物などのかみ跡、落書き、切り取りなどは、資料弁償の対象となります。



### DVD・CDの返却は

図書館棟1階『返却ポスト』には入れず、必ず閲覧室カウンターに直接ご返却ください。DVD・CDは繊細で、衝撃に弱い資料です。また、CDに付いている解説書の持ち忘れが、時々見受けられますので、お気を付けください。



### 貸出期間延長について

本・紙芝居は返却期限内であれば、1回に限り、申出日から2週間の延長ができます。ただし、次の方の予約が入っているときおよび返却期日を過ぎているときは、延長はできませんので、一度返却をいただき、翌日以降のご利用をお願いいたします。  
※DVD、CD、雑誌は、延長の対象外となります。

図書館の資料は共有物です。  
1人でも多くの方にご利用いただけるよう  
大切に扱うようお願いいたします。

## 広島研修 ～未来に向けて～

本年度の6月号から2月号にかけて、令和元年度に広島研修に参加した生徒の作文を掲載してきました。広島研修における中学生の学びの足跡をお伝えできたのではないのでしょうか。



8月には、各中学校の生徒たちが作成した平和学習についてのまとめが、市庁舎1階情報・展示コーナーに展示されました。毎年、この時期に開催されている催し物です。期間中は、市民の方が足を止め、作品に見入っていました。中学生の広島研修の成果を広く発信するよい機会となっています。3月3日には、各中学校で卒業式が行われ、昨年度、広島研修を経験した生徒たちが巣立っていきます。将来、卒業生の皆さんが、広島研修で学んだことを生かし、弥富市の平和と発展のために、大きく羽ばたいていくことを願っています。

